

重要取組シート

泉北ニューデザイン推進室

取組項目		スマートシティの推進
現状・課題		2022 年 6 月に設立した SENBOKU スマートシティコンソーシアム（以下「コンソーシアム」）により、産学公民が連携して泉北ニュータウン地域のスマートシティの取組を推進している。「モビリティ」、「エネルギー」、「ヘルスケア」、「スマートタウン」、「データ連携」の 5 つのワーキンググループを設置し、2025 年 3 月末までの 34 か月間で 32 のプロジェクトを実施した。 引き続き、会員企業等との連携により実証事業を継続しつつ、各実証事業の結果を踏まえ、実装に向けた改善や利用者増を進める必要がある。
取組の内容		コンソーシアムがめざす姿を、加入している 167 団体（2025 年 3 月末現在）の会員企業と共有し、活動の活性化とスマートシティの社会実装に向けた取組を進めるため「実行計画」を策定する。会員企業の持つソリューションや強みをマッチングし、新たなサービス創出の支援や実装に向けた事業改善、利用者増等に取り組む。
スケジュール	前期 (～9 月)	☐ 実証・実装事業に係る公民連携の検討・調整（通年） ☐ コンソーシアムの運営・情報発信（通年） ☐ スマホ講座の実施（通年） ☐ 第 3 弾 AI オンデマンドバス実証事業（第 2 フェーズ）に向けた調整（4 月～） ☐ 地域ポータル「せんボケ」実証事業の継続（ORDEN との連携）（4 月～） ☐ 会員企業の事業創出支援制度の募集開始（5 月～） ☐ コンソーシアム実行計画の策定（～8 月） ☐ 会員企業の事業創出支援制度の対象事業決定及び実施（8 月～）
	後期 (～3 月)	☐ 実証・実装事業に係る公民連携の検討・調整（通年） ☐ コンソーシアムの運営・情報発信（通年） ☐ スマホ講座の実施（通年） ☐ 第 3 弾 AI オンデマンドバス実証事業（第 2 フェーズ）の実施（11 月～） ☐ 会員企業と協働したイベント等の開催（11 月） ☐ 会員企業の事業創出支援制度の総括・効果検証（3 月） ☐ 実証・実装事業の総括・効果検証（3 月～） ☐ 第 3 弾 AI オンデマンドバス実証事業の検証（3 月） ☐ 地域ポータル「せんボケ」実証事業の検証（3 月） ☐ コンソーシアム年次総会の開催（3 月）
	次年度以降	☐ 実証・実装事業に係る公民連携の検討・調整 ☐ 実証・実装事業のサービス改善・利用促進
進捗の状況	前期 (～9 月)	
	後期 (～3 月)	

(様式 4)

2025 堺市基本計画	該当する 施策	4－（１）－③ スマートシティ推進による暮らしの質の向上 重点地域における先行的な取組の実施		
	寄与する KPI	－		目標値（2025 年度） －
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	－		目標値（2025 年度） －